

インタビュー

作家と Lunch ～創作のひみつを探る～ 1

石川宏千花

(聞き手) 編集部



名前と結末

—— 本日は、お昼ご飯を一緒にしながら、創作の舞台裏についてお聞きするという新企画の一回目で、作家の石川宏千花さんに来ていただきました。石川さんは、『拝啓パインクスノットデッドさま』で二〇二一年に日本児童文学者協会賞を受賞されました。

今回のランチは、東京、駒場の近代文学館にあるカフェ「BUNDAN」です。このお店はよく来られるんですか？

石川 コロナ前はひと月に一、二回は。とくにゲラがあるときと来ていました。ゲラのチェックが苦手なんです。気分をかえると取り組めそうということで。出版社の人との打ち



カフェ「BUNDAN」